

第2回家庭教育学級開催のご報告及び録画視聴のご案内

日ごとに暖かい日差しが感じられる昨今、春の訪れが待ち遠しいですね。

さて、2月13日にPTA本部&家庭教育サポーター主催「第2回家庭教育委員会～子育ては個（性）育て！親も学ぼう（知ろう）小学生のカラダとココロ～」を開催致しました。講師には認定子育てアドバイザー、家庭教育アドバイザーでもあります、宗藤純子先生をお招きし、Zoomでのオンライン開催となりました。

PTAサポーター向けのアンケートにおいて「保護者が聞きたい講演会」の分野で投票数1位となりました「親から伝える性教育」に関わる内容であり、当日は多くの保護者の皆様のご参加をいただきまして、御礼申し上げます。

ご参加いただけなかった方はもちろん、再度先生のご講演を聞いてみたい方、以下QRコードより、ご視聴いただけます。また、感想も承っておりますので、みなさまの感想をぜひお寄せください。

** 講演内容 **

1 情報から子どもを守ろう！

昭和・平成・令和と時代が移り行く中で、私たちが育った環境とはまるで違う環境で子どもたちは生活しています。親の世代には無かったインターネット・スマートフォンなどのメディアから、親の意図しない形で「性」の情報が子どもたちに容易に入ってきます。親もその実態を知り、対応を考え、わが子を守りましょう。

2 対話が大切！

多くの情報（ゲーム・YouTubeなど）に翻弄される脳を救うためには、「睡眠・運動・他者との関わり」が必要です。生活の中で親ができる一番のこと、それは「親子の対話」です。子どもと向き合って話す時間を少しでも作っていきましょう。また親以外の大人の存在も大切です。信頼できる大人を子どもたちに作ってあげましょう。

3 禁止用語はだめ！

「〇〇してはいけない」「〇〇を見てはいけない」と禁止語で子どもを制御していませんか？そうしていると子どもは失敗したとき、不安な気持ちになったとき、怒られるのではないかと親に隠すようになります。親は子どもを守りたいと思っているはずなのに、つい伝え方が禁止のみになる。そうではなく、「失敗しても大丈夫。」「いざとなれば必ず守ってあげるよ。」と声をかけることで、子どもは安心します。そして大人を信頼し相談してくれるようになります。

4 親の脳もアップデートしよう！

身体の成長に伴う変化は、喜ばしきことで、将来お父さん・お母さんになるための準備期間の大切なプロセスです。親が生理をネガティブに伝えてしまったり、精通を教えにくかったりすると、子どもは成長する身体の変化に対し、暗い気持や、恥ずかしさを感じてしまいます。現在は性教育も見直しが進められ、年齢にあった教本や、親向けのサイトもあります。意識改革は親である私たちに求められています。

5 生まれてきてくれてありがとうと伝えよう！

子どもと性について明るく会話ができる親子関係のために、普段から子どもに目をかけ、心を配ることを大切にいきましょう。

子育て四訓
乳児はしっかり 肌 を離すな
幼児はしっかり 手 を離すな
少年はしっかり 目 を離すな
青年はしっかり 心 を離すな

3つの力
・目で見ると
・手で見ると
・心で見ると

子どもが何に困っているのか
知ろう

講演会を終えて

<PTA本部・家庭教育サポーター>

子どもの成長により様々な戸惑いが生じる中、性への問題は後回し、学校任せとなりがちでした。まだ早いんじゃないか、余計な興味を持ってしまったらどうしようという気持ちから消極的でした。しかし今回の講演を聴き、性の話はとても重要で親と子どもが同じ情報を共有していくことが大切なんだと気がつきました。本を活用したりお風呂の時だったり様々な場面で自然と対話ができるればいいな、と感じました。

みんな生まれてきてくれてありがとう！！！！